



## 全国大会に出場します!

12月に東京都で開催される『全日本テコンドー選手権大会』に、津田ひかるさん(16歳、宮地出身)と、河野沙耶花さん(22歳、宮地)が出場します。

フィン級(47キロ以下)に出場する津田さんは現在、韓国<sup>ソウル</sup>の嶺松女子高校にテコンドーを学ぶため留学しています。阿蘇を離れて半年、言葉や生活環境が違う壁を乗り越えながら本場で練習を続けています。会社員の河野さんはテコンドーを始めて3年ですが持ち前の運動能力と自主トレで、フライ級(47~51キロ)の出場権を獲得しました。

また、今大会には、3連覇を目指す、樋口清輝さん(26歳、内牧出身)も出場します!



▲全日本予選「西日本地区テコンドー選手権大会」  
フライ級3位の河野さん(左)、フィン級優勝の津田さん

## 恋の始まりは知り合うことから…



阿蘇青年会議所(坂本憲仁理事長)主催の第3回出会いわくわくパーティが9月15日、阿蘇市内のホテルであり、募集告知を見たという独身男女約100人が集まりました。

好みの異性と出会えるかハラハラドキドキの様子でしたが、パーティでは、全員が名札をはめ、2時間会場でフリータイムを過ごした後、好きな人を投票。氏名が一致したカップルを祝おうというもので、発表の際は大変盛り上がりました。今回のカップル誕生は15組。来年も開催されますので、これから1年、彼女彼氏が見つからなかった方はぜひご参加ください~!

## 北京パラリンピック日本代表候補が強化合宿



日本を代表する車イス陸上競技の選手25人が、9月6日から9日まで、阿蘇市で強化合宿を行いました。この合宿は、来年開催の北京パラリンピック出場権をめぐる大会に向け行われたもので、選手らは大阪世界陸上(8/25~9/5)出場後すぐに、気候や環境がよいので合宿地を選んだという本市へ入りました。まず市役所を訪れた選手の代表(大阪世界陸上1,500m銀メダリスト副島選手、ほか広道選手、洞ノ上選手。日本身体障害者陸上競技連盟理事長 山本行文氏)は、佐藤市長から歓迎と激励を受け、その後早速、農村公園あびか陸上競技場や周辺道路を利用し強化練習をスタートしました。



## 今年も豊作!田の神に感謝し八朔祭



内牧の花原川沿いに、昨年阿蘇ほたるの会(湯浅陸雄会長)が建立した「田の神様」前で、旧暦8月1日(八朔)にあたる9月3日、第1回八朔祭が開催されました。神事には、主催した阿蘇ほたるの会ほか、近隣の区長や阿蘇土地改良区など、水環境保全に関心のある人たち30人が参加。自然の恵みへの感謝や五穀豊穡を祈願しました。

今後も八朔祭を続け住民の環境保全への意識を深めていく計画です。  
※「田の神様」は、通称なべづる線の田園地帯を見渡せる所に建てられ環境のシンボルとして親しまれています。なでるとご利益があるそうですよ!